



児童デイサービス

開所日時 月・水・木・金曜日

15時～18時

土曜日 10時～13時

あいち学齢児童デイ連絡会参加報告

10月8日(月)名古屋市の労働会館であいち学齢児童デイ連絡会が開催されました。

目的は愛知県内で開設している児童デイの担当者間の情報交換です。どこの施設でも同じような問題をかかえており、創意工夫された対策を聞く事が出来ました。

情報交換内容(抜粋)

1. 特別支援教室の子どもたちについて

特別支援教室に通う子どもたちが児童デイの中で居場所がなく、移動支援や居宅介護のサービスに移行しているという意見が出されました。

一宮まごころではこのような問題はありますが、常に心がけていなければならない問題だと思っております。

軽い障がいを持った子どもたちの為のデイサービスが欲しいという意見が出されましたが、個別対応の大切さが分かる良い例ではないでしょうか。

2. 送迎について

「運転手さんの確保が難しい」、「送迎加算がない」、「経費が出ない」等の理由で利用者に十分な送迎がされていないところも多いようです。

3. 療育内容について

音楽療法、実験教室、体育(風船バレー、ボーリング)など各施設とも楽しく参加しやすいように工夫されたプログラムが組まれているようです。

スタッフの人数は限られていますが、みんな明るく前向きに取り組んでおられる想いを頂きました。

～親子金華山登山に協力して～

▼ 全員が歩き通した金華山登山

7家族18人とボランティア12人の30人が3班に分かれて秋の一日を楽しみました。一宮駅から電車に乗り、これから登る金華山を見るとなぜか高く見えました。

頂上にて親子で食べたお弁当は美味しかったです。みんな良い笑顔がいっぱいでした。

岐阜公園で歩き通した子ども達に「頑張ったで賞」を渡される発起人の堀田さんもいい笑顔でした。表彰式の後、全員で祝った万歳三唱はまわりの人達に拍手を誘っていました。

▼ 徐々に広がる支援の輪

ボーイスカウトで鍛えたI君はご両親と参加してくれました。先週はご在所岳に登ったそうですが、それでも急な岩場になるとバランスが悪くなり、手をつないでの登頂になりました。

協力して下さったボランティアさんは障がい者(児)を対象にしたボーイスカウトの団を検討中だそうです。いつでも呼んで下さいと頼もしい言葉を頂きました。

障がい者をお持ちのご家族がこのような登山がいつでも出来るようになればいいと思っております。

支援の輪は少しずつ広がっています。



山頂の父子

こころの会話が聞こえそうです

ミニデイだよ



雲一つなき大空の秋の色

久しぶりに出席のOさん。恥ずかしそうに小声で挨拶をされると、指定席に座られました。

誰がどこに座ってもいいのですが、自然に決まっているようです。足取りも軽く、体調も良いようでした。

お一人で、静かに過ごされている毎日なので、このミニデイの賑やかさに、はじめは、戸惑われていたようです。

回を重ねるごとに、慣れてこられました。

「今日は、お習字をします。何を書きましょう? あーこまった、こまったわ」首を傾げ、「どうしよう、どうしよう・・・」真剣に悩まれました。

スタッフが、メロディにして、

♪♪「こまった、こまった、

どうしよう、どうしよう」と歌い

「さあ、この言葉を書きましょう」と、話すと、Oさんは大笑いされました。

「笑うのは、健康にいいよ」とIさん。

皆さんも一緒になって大笑い。

いろいろ書いて挑戦されたOさんは、最後に

『雲一つなき大空の秋の色』と、墨色あざやかに俳句を書かれました。

今日もまた、楽しい一日でした。

笑って、笑って、書いて、描いて・・・

ご協力ありがとうございます。

「まごころふれあいまつり」へ、たくさんの文章や絵など、皆様からのメッセージをいただきました。今回から、一部を紙面に掲載させていただきます



現場からの悲鳴

駐車違反にご用心!

一宮市でも駐車監視員による地域巡回が10月から始まっています。

駐車監視員は放置駐車車両の確認や確認標章の取り付けが任務です。放置駐車車両を見つけると運転手がない(すぐに移動が出来ない)場合には駐車違反と書かれた標章が車両に貼られます。そして放置駐車車両の使用者は放置違反金(反則金と同額)の納付を命じられることとなります。

◇最重点地域

・一宮駅周辺地区 新生1,2丁目 栄1,2,3丁目

・本町地区 本町1,2,3丁目

◇重点時間帯

9時～20時

在宅介護には駐車場は欠かせない

警察署が発行した駐車許可カードを提示していても、法定禁止場所に駐車すると、駐車違反になります。一宮市の市街地ではヘルパーさんが駐車する場所が十分ではなく、困っています。しかも、公共交通機関の便が悪くどうしても車による訪問介護が欠かせません。

高齢者を在宅で支えるためにはヘルパーさんの駐車スペースの確保を当事者だけに任せるのではなく、特別な配慮を一宮市にもお願いしたい。独居高齢者宅で駐車スペースの確保はむずかしいのです。

